

## 就任のごあいさつ



一般社団法人長野県農協地域開発機構  
代表理事理事長 豊田 実

今般、芳坂榮一前理事長の退任を受け、代表理事理事長に就任をいたしました。

TPPや農協改革、地方創生問題など農業・農村・農協を取り巻く環境は激動の変革期を迎えております。JA長野県グループのシンクタンクとして、農業づくり・JAづくりに関する実践的な調査研究・開発事業や多様化する雇用ニーズに対応する人材サービス事業の取り組みを通じて地域農業の振興や農業者の所得向上、

協同組合活動の促進を図り、会員並びに地域の負託に応えていくことが大きな使命と考えております。

今後とも会員各位のより専門化・高度化する要望に応えるべく、関係機関等との密なる連携を図り、時代の要請に即した事業に取り組んでまいりますので、一層のご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

## 【地域開発部】

### 植物性乳酸菌を用いた「発酵ジャムとまと」を商品化

「発酵ジャムとまと」は、農林水産省「平成26年度 緑と水の環境プロジェクト事業」において信州大学工学部（長野市）、デリーフーズ㈱長野工場（坂城町）と当機構3者により開発した商品です。

原料のトマトは、長野県野菜花き試験場（塩尻市）が2009年に開発した加工用トマト「リコボール」を使用しました。「リコボール」は抗酸化作用や血糖値を下げる効果があるリコペンが、通常の加工用トマトの1.5倍から2倍程度多く含まれています。

発酵ジャムは、トマトを加熱殺菌後に冷やして乳酸菌とリンゴ酸を加え、温度を一定に保った状態で3日間ほど発酵させます。その後、砂糖を加えて煮詰めます。

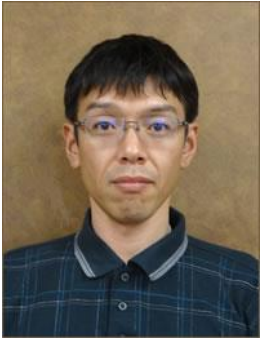
トマトの酸味と甘みを残しながら、素材が持つ以上のまろやか風味は、乳酸菌発酵による風味がもたらすものです。食パンと共に召し上がっていただくのはもちろん、チーズや天然酵母パンなどの発酵食品との相性も良く、奥行きのある味わいは、ジュースやゼリーに、またサラダドレッシング、ガレットやピザ、パスタなどのソース等、料理やスイーツにも適しています。

「高リコペン」と「乳酸菌発酵」というシーズを組み合わせた6次産業化、新商品と新事業の創出、それらを通じて生産振興を図る方策が明らかにされた事業となりました。 （次長 大熊 桂樹）



商品は本年1月からデリーフーズ㈱直営店やホームページで販売しています。  
(155g入り 465円(税込))

## 新採用職員紹介・・・



本年7月1日より地域開発部に勤務することとなりました、山内哲人（やまうち てつと）と申します。

大学在学中は農業経済学（協同組合学）を専攻して、主に地域農業振興におけるJAの役割を研究しておりました。新潟大学で当機構とも縁のある青柳斉先生のもと博士前期課程を、北海道大学で太田原高昭先生のもと博士後期課程を修了後、平成17年から本年6月までの約11年間は北海道の「日高軽種馬農業協同組合」という競走馬の生産牧場を組合員とする専門農協に、事務員として勤務しておりました。

地域活性化のお手伝いができるよう尽力させていただきますので、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

## 【人材銀行局】

職場  
から

JAビル職場での生活をサポートします

JAビルの双葉生活協同組合に勤務される中村いち子さんを紹介します。向かって右の方は、経営全般を統括される倉島専務理事です。

中村さんはこの7月1日より心機一転、地域開発機構の派遣職員として、店舗窓口業務を担当いたします。中村さんは、常に笑顔の接客に心がけ、昼時のリピーターが一層増えるような対応を心がけています。

倉島専務によると双葉生協の運営方針は、「JAらしさ、そして明るく親しみやすい接客」とのことです。是非、JAビルに会議・研修会にお出かけの接は、地下一階に足を延ばしていただき、双葉生協にご来店いただきますよう、よろしく願いいたします。



職員  
紹介

頑張ってます。派遣職員！（常に農家の目線で）

（佐々木千恵子さん）



佐々木さんは、平成2年より飯島町営農センター内の飯島町農業再生協議会に勤務され、平成19年からは地域開発機構の職員として対応されています。

主な業務内容は、農業再生協議会の農地集積円滑化事業と農地中間管理事業を担当されています。仕事に対する取組は常に農家の目線で対応し、笑顔が生まれる接客となるよう心がけているとのこと。

今後も農家と農家のパイプ役、農家とJA・行政とのパイプ役として、一層活躍が期待される明るい笑顔が似合う女性です。

## ～編集後記～

梅雨にしては、雨量が比較的少なく、幾分涼しく、過ごしやすいつも通りの蒸し暑い7月を迎えました。夏本番を迎え暑い日が続いておりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

当機構は、6月の通常総会、理事会におきまして、役員（理事・監事）の執行体制が一新いたしました。また、今月から新しい職員を迎えることができました。月並みですが、引き続き開発機構をよろしく願いいたしますと共に、皆様からのお問い合わせやご相談をお待ちしております。（Y）

<発行所>

一般社団法人 長野県農協地域開発機構

長野市大字南長野北石堂 1177 番地 3 JA 長野県ビル 11 階

TEL 026 (236) 3500 (代表) / FAX 026 (236) 3505